

# デフブリーる通信

## AED (自動体外式除細動器) 松戸市内に続々配置 寄付から救命講習へ活動内容もレベルアップ

### 総台でAED講習会を主催

平成18年7月、デフブリーるの会はAED講習会を総台市民センターで自主開催しました。



総台地区を中心として、講習会の参加者約千名を配布し、会員への参加を誘う。当日は松戸市立病院救急部医師森本文雄氏による講義のあと、松戸市消防局の協力を得てマネキン人形を用いてAED実践を含めた入念な心肺蘇生の実習を行いました。

法が簡単であることと、心肺蘇生には体力を使うことを知って心肺蘇生を行う人(救助者)の心臓が危なくなるかということも飛び交いました。

電気ショックを使えば早く患者の心臓が戻り(心拍再開)、力のいる心肺蘇生が不要になり救助者の心臓も楽になるというこ

とを体験しました。参加者はAEDの有難さを感じ、人の集まる場所へのAED設置を呼びかける運動をさらに広げようという思いになりました。

平成19年3月3日  
第3号 発行  
デフブリーるの会  
松戸市小金原4の34の18  
川口音楽事務所内  
TEL047-343-0808  
FAX047-348-3876

### すべての救急車にAEDを搭載

会が発足して3年め、AEDをめぐる状況はさまざまいい勢いで進展しています。松戸市でいうと、10台の救急車すべてに除細動器が載り、消防車にも載るようになりました。救急救命士だけではなく消防職員すべてが訓練を受けAEDで除細動をするようになりました。

市役所や支所にもAEDが設置され、そこでは職員が訓練を受けています。スポーツクラブやデパートなどでも設置がすすみました。さらにJRも動き始め、松戸駅を始め主要駅にはAEDが設置されています。また高速道路のサービスエリアでもAEDを頻繁にみかけるようになりました。ガソリンスタンドにも置

## 心肺蘇生とAEDの普及啓蒙を

デフブリーるの会 会長 医師 森本文雄



かれています。お客さんの命とともに、勤めている従業員の命を救おうという意識が根底にあるの

### 命を救うための活動へ

デフブリーるの会にはAEDを公共施設に贈るうとして発足し、これまでに森のホール21と千葉県西部防災センターに贈ることができました。

たしかに公共施設のAEDはまだ足りないことは事実ですが、寄贈をうけなくとも施設が自ら予算をたて設置するようになりまし

だと思いません。胸にボールが当たると心臓が止まることとが話題になりましたが、野球チームの中には自前でAEDを用意しているところもあります。の普及啓蒙に舵を切ることになります。会長も森本に交代いたしました。心肺蘇生の普及啓蒙もあわせて行い、AEDを贈ることにこだわらない活動を考えています。AED・心肺蘇生を用いた命の教育を考えています。(もりもと・ふみお)

## デフブリーるの会 おもな活動記録

### ●松戸市モットアイ ナイ会に認定

レシートを集めて

AEDの普及を!

松戸市商工会議所認定の「松戸市モットアイ会」として「デフブリーるの会」が認定されました。

平成19年3月から北小金「サテイ」にレシート入

れボックスが設置されます。「デフブリーるの会」のボックスにレシートをいれると、額面の0・1%が会に還元されます。

何かの折りにサテイで買った物をした場合には、レシートを「デフブリーるの会」のボックスに入れていただけたらと思います。

AEDが1台25万



円とすると、2億5千万円という膨大なレシートが必要になりますが、チリ(レシート)も積もれば山となり、人の命も助けられるという精神でよろしくお願いします。

### ●NPO法人「ア ウルの会」でA ED講習会を開催

平成18年7月 松戸市総合市民センターにてAEDの講習会を開催。

松戸市消防局の協力を



得て町内会の方を中心に約60名が集まり、AEDについて千葉西総合病院・内野医師による解説、実技指導、体験、質疑応答などが行われました。



### ●森のホール21・ ジャズコンサート でAEDを実演

毎年10月に森のホール21で開催されている「ビッグバンドよ永遠に・川口日出旺コンサート」の幕間を利用して森本医師の解説によるAEDの実演デモを行いました。



## 第3回 年次総会報告

第3回デフブリーるの会総会は平成18年11月23日(木) 勤労感謝の日

実績報告  
・ 19年の予算計画、事業計画が承認

◆新年度の役員

・ 会長: 森本 文雄前

・ 前会長 渡邊 英二郎

・ 氏が退任され顧問代表として、会の事業に今後も

協力願うことに。

2 検討事項

・ 松戸市社会福祉協議会への参加

・ 広報活動の活性化

・ HPのバージョンアップ

・ デフブリーる通信の発行

・ プレゼンテーション機材の充実

・ 年間活動計画の骨子

・ NPO見本市参加、千

葉西病院祭参加

・ 自主講習会開催、川口氏コンサートデモなど

・ 国会見学(AEDの設置状況視察)

・ 資金募集法について

3 新会長の方針

・ 地味で負担が少なく、楽しみながら永く続けられる会を目指したい!

当面の活動は「松戸市・NPO見本市」への参加

です。(報告・会計担当 齊當雅裕)

1 総会決議事項

・ 18年の会計報告、事業

・ 19年の予算計画、事業計画が承認

・ 新年度の役員

・ 会長: 森本 文雄前

・ 前会長 渡邊 英二郎

## AEDをめぐる 全国の話

### ◆北千住駅での救命に消 防總監感謝状 つくばエ

クスプレス北千住駅で心肺停止状態にあった旅客の男性に救命処置を行った同駅副所長ら4人に消

防總監感謝状が贈呈された。(2007年2月)

### ◆東京市民マラソン20 07ランナー2人がA EDで蘇生

男性ランナー2人がレース中に一時心肺停止の状態となったが、消防署員らがAEDを使って蘇生措置を取り、い

ずれも脈と呼吸を回復した。

### ◆仙台市フルスタ・薬天

厚労省外郭団体がマツプづくり促す(2007年2月)

